

いしおか 市議会 だより

No.82

令和3年 第4回定例会

(11月30日～12月16日)

Ishioka City Council News -No.82-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



いつでも、いつまでも、心に学びを（写真／令和3年第4回定例会で設置条例が可決された八郷総合支所複合施設）

INDEX

－特集－

令和2年度決算から見たもの

～決算特別委員会～ 3

定例会・臨時会ドキュメント 4

一般質問 8

常任委員会の活動 17



岡野孝男
上 曾
[総務企画委員会]



徳増千尋
南 台 2
[総務企画委員会]



高野 要
東 府 中
[産業建設委員会]



鈴木行雄
東 大 橋
[産業建設委員会]



村上泰道
東 光 台 2
[総務企画委員会]



関口忠男
根 小 屋
[文教厚生委員会]



池田正文
国 府 7
議会選出監査委員
[文教厚生委員会]



菱沼和幸
貝 地 2
議 長
[文教厚生委員会]



勝村孝行
柴 内
副議長
[文教厚生委員会]



谷田川 泰
東 府 中
[総務企画委員会]



小松豊正
総 社 2
[文教厚生委員会]



山本 進
国 府 2
[産業建設委員会]



川井幸一
柿 岡
[産業建設委員会]



櫻井 茂
府 中 3
[文教厚生委員会]



石橋保卓
貝 地 2
[総務企画委員会]



岡野孝雄
大 砂
[産業建設委員会]



玉造由美
真 家
[総務企画委員会]



鈴木康仁
国 府 2
[産業建設委員会]



飯村一夫
下 林
[産業建設委員会]



新田 茜
若 松 2
[総務企画委員会]

本年もよろしく
お願い申し上げます

令和2年度決算から見たもの ～決算特別委員会～

令和3年10月26日から29日にかけて、令和2年度の石岡市各会計決算議案について、決算特別委員会による審査を行いました。

質問した委員の数は、4日間で延べ30人。様々な視点から、市の行った事業や今後の見通しなどについてたどしました。

委員会での主な質問をご紹介します。

決算特別委員会



前年度の各会計決算を詳しく審査するために、全議員が委員となり設置されるのが「決算特別委員会」です。

1～3日目は、各常任委員会（総務企画・文教厚生・産業建設）が所管する部分について1日ずつ審査が行われ、最終日となる4日目には、政策的判断を要する部分などを問う総括審査と採決が行われます。委員会の審査結果は、定例会開会日の本会議で報告された後、議会として「認定」「不認定」等の意思決定が行われます。

学校

学校施設整備工事

現場の不公平感解消を

問

学校施設整備工事の決算額は小学校と中学校それぞれ2,100万円台となっているが、修繕を要望しても、何年たってもやらないところがある一方、やっているところもあり、学校現場は不公平感を感じている。令和2年度整備した学校を選んだ理由は？

答

学校の老朽化が進んでおり、改修工事するところが非常に多くなっている。令和2年度は年次計画で進めている工事や安全安心に係る工事を行った。学校の要望と担当課の計画に基づいたものを勘案して進めている。

鳥獣被害

鳥獣被害対策事業

隊員確保に向けた今後の取組

問

今後の活動として、隊員の確保についてはなかなか厳しい状況にある。市の若手職員の免許取得の取組を進めてはどうか。また、鳥獣被害対策事業の令和2年度決算を受けての市長の見解を問う。

答

職員の免許取得は、県外の自治体で既に取り組んでいる市町村の調査、研究を行い、可能性について調査を進めていきたい。鳥獣被害対策の重要性を私も認識している。様々な主体が協力し合い、全庁的に協力してこの問題に取り組んでいきたい。

職員手当

消防職員の特殊勤務手当

委員の質問により、本来支給すべき手当を支給していない不適切な取扱いが明らかに

問

石岡市職員の特殊勤務手当に関する条例に規定されている、消防署職員が深夜業務に従事した際の夜間特殊勤務手当と、消防車両等の緊急走行運転業務に係る特殊勤務手当の実績は？

答

令和2年度実績は、夜間特殊勤務手当が7万3,360円、緊急走行運転業務が35万8,350円である。

問

夜間特殊勤務手当について、条例上管理職員と一般職員の区別は規定されていないが、実際には管理職員にしか支給していないという話を聞いた。また、緊急走行運転業務は、条例で「緊急走行1回当たり150円」と規定されているが、消防本部の内部基準では「1日当たり150円」としている。これらは事実か。

答

事実である。

問

条例に規定されていない運用をしているのは、地方自治法及び条例違反だと思うが、消防長の見解を問う。

答

本来、条例にのっとって支給すべき手当。ご指摘のとおり、条例違反または地方自治法違反と認識している。誠に申し訳ない。

問

不利益を被っている職員に対する補償・補填をどうするのか、市長の見解を問う。

答

ご指摘により、長年にわたり条例と異なる支給がされてきたことが判明した。対象者について調査を指示している。調査結果を踏まえて対応を検討していきたい。



総務企画



文教厚生



産業建設



総括



これらの質問を踏まえた
審査結果は次ページへ

▲すべての質問を網羅した、決算特別委員会の録画映像はこちら

定例会・臨時会 ドキュメント

- ◆令和3年第5回臨時会
[11月2日]
- ◆令和3年第4回定例会
[11月30日～12月16日]
- ◆令和4年第1回臨時会
[1月12日]

令和3年第5回臨時会 コロナ対策予算 1議案を審議

令和3年第5回臨時会では、令和3年度一般会計補正予算（第6号）の1議案が市長から提出されました。

令和3年度一般会計補正予算（第6号）は、5370万円を追加し、歳入歳出総額を336億3994万6000円とするものです。歳出の内容としては、商工費において、新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、市内経済や事業者の経営継続を支援する取組として、キャッシュレス決済ポイント還元業務委

託料1370万円、営業時間短縮要請等関連事業者応援給付金4000万円で構成される商工振興事業5370万円の増となっています。

提案理由の説明の後、各施策の内容や財源などについて質疑がなされ、全会一致で可決しました。

令和3年第4回定例会 開会日 令和2年度 決算議案を可決

令和3年第3回定例会で市長から提出され、継続審査としていた令和2年度各会計決算認定議案について、令和3年第4回定例会の開会日に、決算特別委員長から審査結果が報告されました（決算特別委員会の主な内容については3ページ）。

委員長からは、いずれの議案も「認定すべきもの」「原案可決及び認定すべきもの」と決したことが示されたほか、「全審査日程を通じて執行部の答弁が幾度となく保留または訂正されるなど、緊張感や責任感の欠如とも取れる状況が散見され、委員会審査に支障をきたしかねないものと危惧される状況があった」との報告がなされました。

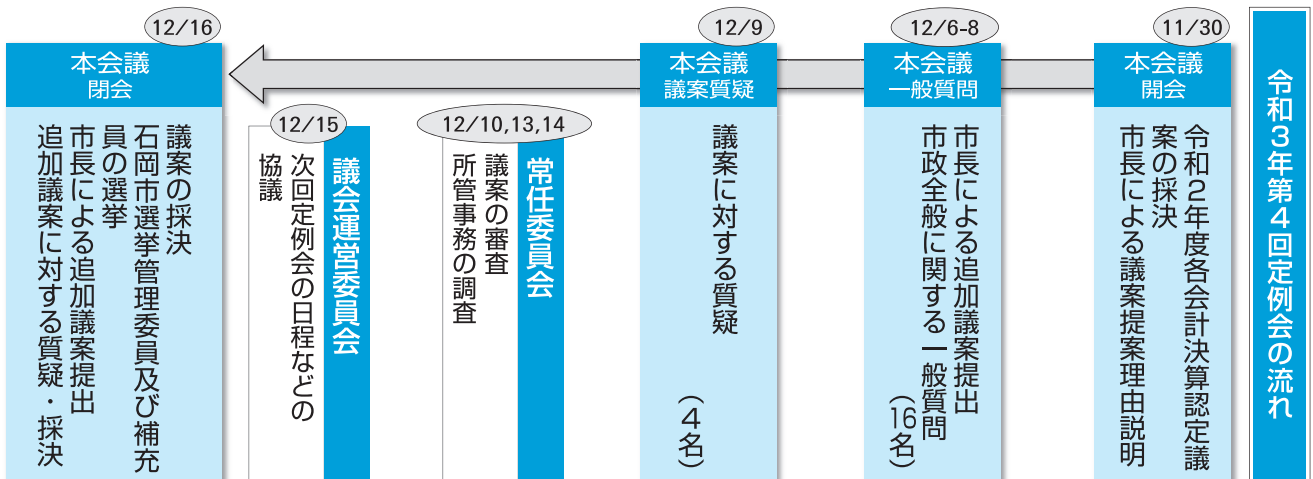
報告の後、討論を経て採決を行った結果、いずれの議案も認定・原案可決及び認定と決しました。

市長から提出された 16件の案件を審議

令和3年第4回定例会では、令和3年度各会計補正予算や、石岡市八郷総合支所複合施設条例の制定など、市長から16件の案件が提出されました。

令和3年度一般会計補正予算（第7号）は、1億425万4000円を追加し、歳入歳出総額を337億4420万円とするものです。歳出の主な内容として、総務費では、本庁舎駐車場の出入口の改修経費として市庁舎維持管理経費298万1000円の増。商工費では、花やさと山のグランピングサイト敷地内への通路新設経費として、ふれあいの森管理運営費392万7000円の増。教育費では、令和4年度から小・中学校で使用するデジタルドリル教材の購入経費として、教育振興支援事業2099万円の増などです。

令和3年度一般会計補正予算（第8号）は、4億9337万円を追加し、歳入歳出総額を342億3757万円とするもの



補正予算の主な事業と予算額			
令和3年 第5回臨時会	● 商工振興事業	キャッシュレスポイント還元業務委託	1,370 万円
		営業時間短縮要請等関連事業者応援給付金	4,000 万円
令和3年第4回定例会	● 市庁舎維持管理経費	駐車場改修工事	298 万 1 千円
	● 過誤納還付金（国・県負担金精算に伴う返還等）		7,715 万 8 千円
	● 郵便局証明書交付事務費（高浜郵便局で住民票等を交付するもの）		74 万 2 千円
	● 子育て世帯臨時特別給付金給付事業（令和3年中にプッシュ型で5万円給付する経費）		4 億 9,306 万 8 千円
	● ふれあいの森管理運営費	施設整備工事	392 万 7 千円
	● 一般市道整備事業（単独）	市道整備工事	2,300 万円
	● 教育振興支援事業	教育振興用備品	2,099 万円
令和4年 第1回臨時会	● 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業		8 億 6,632 万 9 千円
	● 子育て世帯臨時特別給付金給付事業（国の補正予算成立を受けた追加分）		4 億 8,944 万円
	● 新型コロナウイルスワクチン接種事業		3 億 113 万 1 千円

です。歳出の主な内容としては、民生費において、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯への臨時特別給付金（いわゆる「10万円相当給付」）のうち、プッシュ型給付として現金5万円を令和3年中に給付する

経費4億9306万8000円な
どです。
石岡市八郷総合支所複合施設条
例の制定は、八郷総合支所、令和
4年4月にオープン予定の郷の本
棚やさど図書館及び農村資料室で
構成される八郷総合支所複合施設

を、公の施設として令和4年4月
1日から設置するものです。
今回市長から提出された議案等
は、最終日に追加で提出された人
事案件（教育委員会委員・監査委
員・石岡市及び事務組合公平委員
会委員の任命・選任）を除き、各
委員会に付託して審査を行い、最
終日に採決を行った結果、いづれ
も原案のとおり可決しました。

令和4年第1回臨時 会 コロナワクチン 接種経費などを審議

令和4年第1回臨時会では、令
和3年度一般会計補正予算（第9
号）の1議案が市長から提出され
ました。

令和3年度一般会計補正予算
（第9号）は、16億5806万
1000円を追加し、歳入歳出総
額を358億9563万1000
円とするものです。歳出の主な内
容としては、民生費において、住民
税非課税世帯等に対し臨時特別給
付金を支給する経費8億6632
万9000円。子育て世帯への
10万円相当給付のうち、国の補正
予算成立後の追加分として4億
8944万円の増。衛生費におい
て、新型コロナウイルスワクチン

の3回目接種及び5歳から11歳ま
での小児に対するワクチン接種を
行う経費として、新型コロナウイルス
ワクチン接種事業3億113
万1000円の増などです。
提案理由の説明の後、各給付金
の支給時期や、新型コロナウイルス
ワクチンの集団接種会場の設置
などについて質疑がなされ、全会
一致で可決しました。



NEXT：質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

令和3年第4回定例会

組織
再編

部等設置条例の一部改正など

令和4年度からの組織体制の見直し

部・課の名称変更（経済部⇒産業戦略部、行革推進課⇒経営戦略課）、課の統合（商工課・観光課⇒商工観光課）、課の新設（産業プロモーション課）を令和4年度に行うもの。

問

産業戦略部への名称変更の目的として、「自立性・主体性、コスト意識等の経営感覚を持つ」とある。反対はしないが、将来、名称が変わったことで目的を達成したという成果をぜひ報告してほしい。

答

商工課・観光課の統合、産業プロモーション課の設置という大きな組織再編の中で、戦略的に取り組んでいきたいとの理由から名称変更を行う。十分成果が上がるよう連携・調整していきたい。

令和3年第5回臨時会

補正
予算

キャッシュレス決済ポイント還元

業務委託料1,370万円を計上

令和3年9月に実施したキャッシュレス決済によるポイント還元キャンペーンが、緊急事態宣言期間と重なったことと思うように事業が行えなかったことから、残予算と合わせ、同条件で令和4年1月5日～1月31日に再度事業を実施。

問

令和3年9月の実施時の実績はどうだったのか？

答

事業実績として、令和3年9月における対象店舗での決済金額が約6,000万円近くに到達し、前月売上比で3.5倍となった。事業者からも大変好評だったとの声をいただいており、市内経済の活性化に寄与したと認識をしている。

令和4年第1回臨時会

補正
予算

新型コロナウイルスワクチン接種

事業費3億113万1千円を計上

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種及び5～11才の小児への接種を行うもの。年度内完了が困難と見込まれるため、既存予算と合わせた4億1,729万7千円を繰越明許費として設定。

問

集団接種会場は石岡運動公園体育館で、日曜・祝日の接種を予定しているとのことだが、平日はやらないのか？これまで体育館で実施していた各種大会等などへの影響は？

答

平日は各医療機関での個別接種を進めていきたい。平日に体育館の予約が入っていなければ設営したままとし、大きい大会などがある場合はその都度撤収・再設営する予定。ご不便をかけるが、感染拡大防止のためにご協力をお願いしたい。

令和3年第4回定例会

市民
サービス

高浜郵便局で証明書取得が可能に

補正予算・関連議案を審議

令和3年度に瓦会郵便局で始まった住民票等の証明書発行事務。令和4年度から高浜郵便局でも提供するため、74万2千円の補正予算と、郵便局で石岡市の事務を取り扱うための議案を提出。

問

市民サービスの向上、効率化の面でいいことだと思っているが、駐車場の新たな設置についてはどのように考えているか。

答

現在、郵便局前に乗用車3台分のスペースがあるが、新年度からの窓口業務開始で郵便局の利用者が増えると思われる。市民に不便をきたさないように、高浜郵便局において隣接の土地に駐車スペースを2台分確保する予定と伺っている。

選挙

石岡市選挙管理委員及び補充員の選挙

令和3年12月18日に任期満了となるため、議会において選挙を行いました。

●実は議会で選ばれている選挙管理委員

選挙管理委員及び補充員は、地方自治法第182条の規定により、議会の選挙によって選ぶこととなっています。

令和3年第4回定例会最終日に、議長の指名推選（議員全員の同意の下、議長が指名した候補者を投票によらないで当選人とすること）により、委員候補者4名、補充員候補者4名が当選しました。

【地方自治法第182条（一部抜粋）】

- 1 選挙管理委員は、選挙権を有する者で、人格が高潔で、政治および選挙に関し公正な識見を有するもののうちから、普通地方公共団体の議会においてこれを選挙する。
- 2 議会は、前項の規定による選挙を行う場合には、同時に、同項に規定する者のうちから委員と同数の補充員を選挙しなければならない。（後略）

議案の審議結果

■全会一致で可決

令和3年第5回臨時会

予算 令和3年度石岡市一般会計補正予算（第6号）

令和3年第4回定例会

予 算	令和3年度石岡市一般会計補正予算（第7号）
	令和3年度石岡市水道事業会計補正予算（第2号）
	令和3年度石岡市一般会計補正予算（第8号）
決	令和2年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定
	令和2年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定
	令和2年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定
算	令和2年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定
	令和2年度石岡市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定
	令和2年度石岡市農業集落排水事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定

令和3年第4回定例会

条 例	石岡市八郷総合支所複合施設条例の制定
	石岡市固定資産評価審査委員会条例の一部改正
	石岡市職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正
	石岡市国民健康保険条例の一部改正
人 事	石岡市都市計画法の規定による開発行為の許可等の基準に関する条例の一部改正
	教育委員会委員の任命（平方亜弥子氏）
	監査委員の選任（出澤純夫氏）
そ の 他	石岡市及び事務組合公平委員会委員の選任（横田由美子氏）
	石岡市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定（高浜郵便局）
	市道の認定（A6903号線）
	市道の変更（B2029号線、B5558号線）

令和4年第1回臨時会

予算 令和3年度石岡市一般会計補正予算（第9号）

■賛否が分かれたもの（賛成多数により可決）

※「○」は賛成、「●」は反対、「－」は退席等
※議長は採決に加わりません。

議 員 名		鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	石橋保卓	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	池田正文	岡野孝男	徳増千尋	高野要	鈴木行雄
令和3年第4回定例会	令和2年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	－	○
	令和2年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	－	○
	令和2年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	－	○
	令和2年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	－	○
	石岡市部等設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○

《会議の欠席状況》 11/2 本会議 鈴木行雄・谷田川泰・鈴木康仁 11/30 本会議 高野要

市政を問う！

一般質問

[12月6日～12月8日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。

議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
小松 豊正	第6波の新型コロナウイルス感染症対策	9
	高齢者等が免許証を返納しても生活に支障が出ない具体的対策	
	住宅リフォーム助成制度の創設	
	複合文化施設建設計画の検討状況	
	新年度に向けた組織体制	
谷田川 泰	石岡駅周辺整備事業	
	駅前・東ノ辻線の整備（早期完成への取組）	
	生ゴミ減量化への対策	
鈴木 康仁	先進的交通手段導入（電動小型低速車）	10
	リトルベビーハンドブック導入	
	石岡市独自の経済支援策の考え	
新田 茜	石岡市における育児と介護のダブルケア支援	
	石岡市公式 LINE の導入	
村上 泰道	高浜駅周辺整備事業	11
	中小商店支援	
	鳥獣被害対策	
関口 忠男	石岡市における新型コロナウイルス感染症対策	
	フラワーパーク	
石橋 保卓	石岡市の医療状況	12
	文化財の保護とそれを活用した観光資源の拡充と地域コミュニティの活性化	

質問者	質問項目	頁
岡野 孝男	買い物弱者支援	12
	土砂等による土地の埋立て等	
飯村 一夫	市内の狭あい道路拡幅	13
	石岡市立小中学校統合再編計画の進捗状況	
櫻井 茂	サイクリング王国茨城への対応	
	緊急メモの利活用	
	多面的人事評価の導入	
高野 要	一部事務組合への負担金支出	14
	「石岡地域医療計画」の見直し	
	旭台会館旧駐車場の返還	
川井 幸一	教育委員会の分割発注に関する職員処分	
	スクールバスの活用	
山本 進	閉館となった石岡市民会館の代替施設の確保と複合文化施設整備事業の推進	
	子宮頸がん予防のための HPV ワクチン接種	
玉造 由美	コロナ禍における女性の生理の貧困に対する負担軽減	15
	ダイバーシティ（多様性を認め合う社会）の構築	
	石岡市の魅力発信	
	無人航空機（ドローン）利活用事業の現状と、安心・安全なまちづくり	
徳増 千尋	龍神の森キャンプ場	16
	送迎車両の交通安全確保	

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

※紙面の都合上、■で色付けした項目のみ掲載しています。

スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。

問 世界保健機関は、南アフリカなどで確認された新たな変異株をオミクロン株と命名し、世界的な警戒対象となり、新聞では接種可能な自治体からワクチンの3回目接種を前倒しすると政府関係者が明言したことが報じられています。

そこで、市の現状認識と3回目のワクチン接種計画、さらに12歳未満児童へのワクチン接種計画について伺います。

また、新型コロナウイルスに感染していても症状が出ない方もおり、さらに感染が広がる事態も心配されます。このような時期にこそ、いつでもどこでも無料でPCR検査が受けられることが大事



こまつ 豊正
小松 豊正

希望者に対する無料のPCR検査を、市として実施すべきではないか



ではないかと考えます。希望者に対する無料のPCR検査を石岡市として実施すべきだと思いますが、見解を伺います。

答 現在、ワクチン接種も進み、県内の接種率が90%を超える状況ですが、ワクチンを2回接種された方が感染するブレークスルー感染や変異株が発生していることから、感染拡大防止や重症化予防の観点から、追加接種が必要になるものと認識しています。

PCR検査について



は、第6波対策として、感染拡大時に、都道府県知事が新型コロナウイルスエンザ対策特別措置法に基づいて感染に不安を感じる無症状者に対して検査を受けることを要請した場合、無料でPCR検査を行うとの見解が国から示され、その検査費用が12月の臨時国会に計上されましたので、当市としては、予算成立の動向や国、県の具体的な対策の把握に努め、PCR検査体制を含む感染防止対策を図っていきたいと考えています。



や た が わ や す し
谷田川 泰

利便性向上や安全確保のためにも石岡駅周辺整備の一刻も早い完成を



問 私は機会があるごとに、駅周辺の整備事業がまちづくりの根幹をなすこと、駅周辺を拠点とした道路交通網や公共交通整備の早期完成を提言してきました。特に、西口交流施設整備事業やBRT専用駅前広場改修事業においては、国庫補助や起債を活用し、財源の不足なく早急に進めていただきたいところですが、予定しているスケジュールどおりなのか進捗状況を伺います。

また、ステーションパーク立体駐車場整備事業において、相当な予算が必要と思われる中で、予算の不足なく整備を進めていけるのか。多くの利用がされる施設の工事や改修は、本市に与えられた

答 西口交流施設整備事業については10月に着手し、令和4年2月末までの工期で改修を進めています。

BRT専用駅前広場改修事業は、バス降り場のシエルト屋根新設工事の入札を11月に実施し、今後、順次発注の手続を進めていきます。

両事業ともに現在施工途中で、補助率が2分の1の国庫補助金、都市構造再編集中支援事業を活用しているため、現時点で財源不足



▲工事の進む BRT 専用駅前広場



低出生体重児に対するリトルベビーハンドブックを導入する考えは？



問 現在、日本の赤ちゃんの出生時の平均体重は3キログラム、平均身長は約50センチと言われています。しかし、2019年の統計では、全体の9.4%の新生児が2.5キログラム未満、そのうち1キログラム未満の赤ちゃんが0.3%、全国にすると2600人以上いたそうです。

まちとなるためにも、少額で導入できるリトルベビーハンドブックを進めていただきたいと思います。見解を伺います。

答 低出生体重児の支援としては、国、県の補助金事業として入院に係る医療費等の一部を負担する未熟児養育医療の制度があります。また、未熟児訪問、産後ケア事業、子育て相談など、随時相談対応を行うことで、低出生体重児を育てる保護者の不安等の軽減を図る取組を行っています。

います。小さく生まれたお子さんであれば、身体的機能が未熟なため、手厚い医療が必要になるなど、家族の心理的な負担は計り知れません。その不安の解消さらに地域の方が小さな子を育てることを理解し、支援へつながられるよう、小さく生まれた赤ちゃんの成長が確認しやすい、記録しやすいリトルベビーハンドブックについて、導入に向けた検討が必要であると考えています。

SDGsの誰一人取り残さないといった意味でも、また、当市がそういった面に優しい



普及率の高いLINEを石岡市で公式に導入する考えは？



問 行政サービス向上のため、SNSを活用した行政の情報発信は近年ますます重要となっています。その中でも日本における普及率が75%以上と言われるLINEというアプリを活用した情報発信がとて有効であると考えます。

す。これらの事例を参考として、石岡市の公式LINE導入をぜひ進めていただきたいと思います。考えを伺います。

答 現在、石岡市ではSNSを活用した情報発信のツールとしてフェイスブックとツイッターを利用しています。さらなる行政サービスの向上、対外的な情報発信の観点からも、様々なツールを活用しての情報発信は非常に重要であると考えます。

た。さらに他自治体の活用事例として、住民の方が欲しい情報に限った配信機能、LINEからの問合せ窓口設置、災害や危険箇所等の通報受付窓口としての利用などがあります。

議員ご指摘のとおり、LINEは国内ユーザー数が圧倒的多数であること、利用者側の操作性が容易であること、情報を取りに行かなくても市側からの配信が可能であること



▲水戸市では既にLINEを導入しサービスを向上

と、拡張性が高いことなど、多数のメリットがあると認識しています。ICTの浸透が人々の生活をよりよいものに変化させるデジタルトランスフォーメーションの取組を推進していくためにも、石岡市公式LINEの導入について、前向きに検討していきます。

問 石岡市内の商店街の店舗数は減少しており、その原因は後継者不足や高齢による廃業が理由とも言われていますが、私は、店舗数の推移などの基礎データを把握し、経営の安定性が確保されているか、廃業になる要因は何かを細かく把握したうえで、商店街にどのような支援が必要か分析する必要があります。そこで、店舗数の推移と減少する要因について見解を伺います。

また、これらを分析したうえで市内の商店を今後どのようにしていくか、将来構想が必要であると考えます。それにより、例えば、構想に合わせて商店街に出店する新規創業者に対し、一定期間の収



村上 やすみち
泰道

**商店街店舗数が減少する
要因を分析したうえで、
必要な支援策を**



動画

入を補てんし、根づきやすい環境を作るような支援が考えられます。そこで、商店街の将来展望と今後の支援について伺います。

答

市内商店街の店舗数は、石岡商工会議所、八郷商工会の会員数が減少している状況から、それに伴い商店街組合も脱退し、減少しているものと認識しています。主な要因は後継者不足や高齢による廃業が多く、後継者が事業を継続していくだけの経営ができていないのではないかと考えます。

将来展望については、当市では現在、中心市街地活性化事業補助金等を交付して商店街のイベントの補助を行っています。今後

もにぎわい創出のため、商店街への補助金を交付するなど、支援を継続し、後継者不足などの課題についても検討していきます。ご提言の支援策については、該当者への聞き取りなどを行い、現状の調査を実施していきたいと考えます。



せきぐち ただお
関口 忠男

**フラワーパークを核とした
周辺施設が連携の取れる
観光振興を**



動画

問

6月定例会でフラワーパークの渋滞対策として県に渋滞緩和の要望をすることや、駐車場不足のため、近隣地権者への協力を求め、駐車場の拡張を進めるとの答弁がありました。協議はどの程度進んでいるのか。

答

8月に県と協議を行い、笠間方面からの来園を促すこと、シャトルバス等による送迎を行うなどの意見が出されました。実施できることは行いたいと考えています。近隣地権者へは引き続きの協力を求め、指定管理者と連携、調整を図っていききたいと考えます。

花やさと山の進上路整備については、9月補正予算可決後、入札により測量などの委託業者が決定し、契約が締結されたところであります。今後、路線を早急



▲石岡市ふれあいの森（花やさと山）

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



いしばし 石橋 やすたか 保卓

地域医療の現状を、市は いち早く市民に知らせる 責務がある



動画

問 石岡地域医療計画の核となる施設であった旧石岡市医師会病院が閉院し、その施設を市内医療法人が取得して2月に開院予定と聞きます。私は、このような方向性が決まった段階で、市としていち早く市民に知らせる責務があったと考えますが、なぜ今まで周知してこなかったのか。

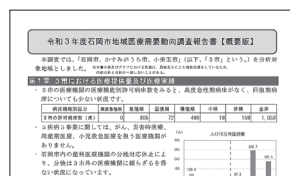
の実現可能性を見極めたうえで見直していたきたいと考えます。そこで、調査をどう活用して石岡地域医療計画を見直していくか伺います。

答

旧石岡市医師会病院は、市内医療法人のご尽力により「石岡共立病院」として開院見込みと聞いており、公立化の話はなくなりましたが、結果として地域医療としての一定の方向性が見いだせたものと思います。医療体制の現状の周知に当たっては、市民が必要とする情報を一つ一つ発信していくような工夫していきます。

また、石岡地域医療需要動向調査は、本来であれば石岡地域医療計画に先立って行われるものであったと思いますが、調査ではどのような結果が示されたのか。計画の見直しは、市の財政負担も考慮しつつ、いかに市民に満足いただける医療体制が構築できるかにかかっており、調査結果

地域医療需要動向調査では、必要な医療提供体制として小児入院



▲今年度実施された地域医療需要動向調査の結果は、市ホームページから閲覧できる



需要動向調査

問

コンビニやスーパーもないというところにお住まいで不自由を感じている、買い物弱者と云われる方の支援として、移動スーパーの早期の導入が必要であると考えます。

答

移動スーパーについては、地区を回ることによる地域コミュニケーションの形成や、販売先まで外出することによる健康促進の効果、公共交通を補完する効果など多くのメリットを併せ持つ事業であると考えます。現在、株式会社スミとの包括連携協定の締結が完了し、移動スーパーの導入に向けた具体的なスケジュールの検討を進めているところです。

前回の議会において、民間企業との包括連携協定を締結し、実現に向けて調整しているとのことでしたが、現在の状況はどうなっているか伺います。また、導入にあたっての販売場所及び販売スケジュールの選定についての考えを伺います。さらに、財源についても、国や県の補助金等の積極的な活用が重要であると考えますが、見解を伺います。



おか の 岡野 たかお 孝男

買い物弱者支援のための 移動スーパーの早期導入 を



動画

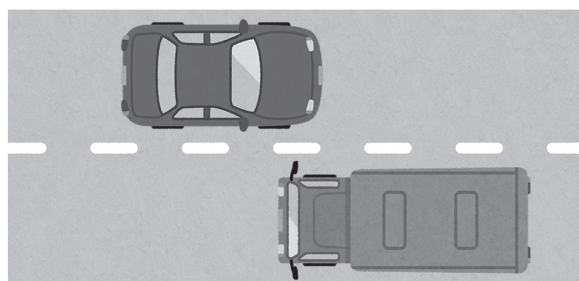


問 市道の中でも、道路幅が狭い、いわゆる狭あい道路においては、日常生活のみならず、救助活動や消防活動などにも支障をきたすおそれがあります。安全安心の豊かな市民生活のために市道の拡幅整備を行うことが重要と考えますが、どのように取り組んでいるか伺います。

また、当市には道路拡幅のための後退用地を確保できる狭あい道路整備事業があります。が、このような制度を知らないまま建物の建築等がされないよう、窓口での丁寧な説明や市民への十分な周知が必要であると思えます。

答 現在、市道の拡幅整備の多くは、地区からの要望に基づいて路線の整備を行っています。優先順位を考慮して整備を実施しているところですが、多くの要望をいただいております。事業化するまでには数年の期間が必要な状況です。

整備の手法として議員から提案いただいた後退用地を利用している道路整備については、水戸市、阿見町でもそういった取組を行っているとのこと。それらの先進事例を参考に、調査及び検討していきます。



常に安全に通行できる道路環境を整備することは大変重要であることと認識しています。これから地区のご理解とご協力をお願いするとともに、安全安心の確保、利便性を向上を目指し、しっかりと取り組んでいきます。

問 当市には、高齢者が救急車を要請した際、救急隊員が現場で迅速かつ的確な医療機関搬送ができるよう、持病やかかりつけ医等の情報を記入した緊急メモを用意しておくという取組があります。同様の取組として、県南他市では救急医療情報キットを配布しています。が、これらにどのような違いがあるのか。

また、緊急メモは民生委員の方々が中心となり、市内配布実績も多いと聞きますが、市民への周知広報が十分ではなく、救急医療情報キットに比べ置き場所も明確でないため、期待する役割と効果が確保できているのか疑問です。命にかかわる問題と直結しています。

答 当市の緊急メモは65歳以上の全ての方を配布対象としており、これまでに延べ1万枚以上を配布しています。緊急メモと救急医療情報キットの違いですが、緊急メモは緊急時に必要となる情報以外に福祉関係の相談機関の情報も記載されていることから、電話の近くに下げて保管することとしています。一方、救急医療情報キットは、緊急時の医療に関する情報を記載し、専用の筒状の容器に入れて自宅の冷蔵庫内に保管し、救急搬送時に活用するものと



いいむら 飯村 かず お 一夫

狭あい道路整備事業を活用した道路拡幅整備の検討を



動画



さくらい 櫻井 しげる 茂

救急現場でもっと活用されるよう、緊急メモは仕組みを見直すべき

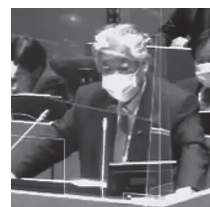


動画

ので、緊急メモを救急医療情報キットに切り替えることができるのか、市長の見解を伺います。

答 緊急メモは万が一の備えであり、緊急メモの広報活動や保管場所の統一、救急隊との情報共有による課題解決に努めるとともに、ご提案の救急医療情報キットの導入を含め、検討を進めていきます。

▲市で配布している「緊急メモ」。1月から、保管場所を順次「冷蔵庫」に変更している



かなめ 要
たかの 高野

広域的視点に立った課題分析をもとに、「石岡地域医療計画」の見直しを



動画

問 病院公立化がとん挫し、石岡地域医療計画は見直しざるを得ない状況の中で、私は、当市が土浦地域医療構想区域に含まれることから、石岡地域に限定せず広域的視点に立って課題を分析し、区域内でどう連携して市民のために医療を充実させるかが重要であると考えます。

化することが、市民の利益につながると思いますが、スピード感をもつて見直しを行っていただきたいと考えますが、見解を伺います。

答

土浦地域医療構想区域は、県内でも比較的高い水準の医療体制があるとされていますが、実際は偏在化が課題とされており、石岡地域の対策が必要という点は県も同様の認識です。当市としては、調査結果等を踏まえ、石岡地域の医療課題を整理したうえで、地域の実情を踏まえた医療体制の整備を目指したいと考えています。

また、調査結果を検討し、石岡地域医療計画を見直していくものと思いますが、その方向性はどのようなものか。医療課題解決のための対策を素早く具体

化する、今回事が行った医療需要動向調査は、石岡地域に限定したものです。そこで、土浦地域医療構想区域に対する当市の考えを伺います。

地域医療計画の方向性を探っていく中で、地域の課題として改め



▲令和2年1月に策定された石岡地域医療計画。見直しに向けて協議が進められている



地域医療計画

問

スクールバスは、学校統廃合に伴い児童生徒の交通手段として運行され、安心安全のため非常に重要な役割を担っていますが、現状では児童生徒の減少や保護者による送迎などにより乗車は減っている状況です。もっと現状の問題点を把握したうえで運行を工夫して、運用面を含めた再構築を検討していただきたいと思います。考えを伺います。

答

スクールバスは、小学校6校、中学校2校で登校時1便、下校時2便を基本として運行していますが、ルートによっては乗車率が低いところもあります。現状を分析し、よりよい効果的な活用を図ることは非常に重要と考えています。今後は、利用者である児童生徒にアンケートをとるなどして、利用者の意見も運用面に生かした運行について継続して検討していきたいと考えます。

また、当市はコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを基本としており、そこで重要な役割を担うのが公共交通です。スクールバスの利用向上のため、使われない時間帯に、例えばコミュニティバスとして活用



こういち 幸一
かわい 川井

スクールバス乗車率低下の要因を分析し、利用しやすい運行に工夫すべき



動画

すること、高齢者の移動手段の確保につながるなど、現行の交通手段を補完するような利活用を検討してはどうかと考えますが、見解を伺います。

利用について、他の自治体ではスクールバスに地域住民が混乗化する例や、登下校時間帯以外を「コミュニティバス」として活用する事例などがあり、市民の移動サービスの有効な手段となる可能性があることから、部局横断的な検討をしていきたいと考えます。



▲現在、小中学校合わせて14ルート運行している

問 石岡市文化芸術推進条例には、市民が等しく文化芸術を鑑賞し、参加し、及び創造することができるとする規定があります。市民が等しく文化芸術を鑑賞し、参加し、及び創造することができるとする規定があります。市民が等しく文化芸術を鑑賞し、参加し、及び創造することができるとする規定があります。



やまもと 山本 すすむ 進

市民会館代替施設の確保は、文化芸術推進条例に基づく市の責務



動画

て慎重に検討し、市民意向を反映した、市民の納得が得られるような事業計画を進めていただきたい。

答 市の文化芸術活動を推進するには、様々な団体や市民の文化芸術活動の場を確保することが重要だと認識しています。市民会館の代替施設としての公民館利用には、市民ニーズと公民館本来の役割との調整が必要であり、市が新たな施設の貸出しを行うためには、建物の安全性や職員の確保が必要といった課題があります。今後、市民会館利用者のニーズを詳細に把握し、関係部署が協力し対応するよう検討します。また、複合文化施設の整備手法は、

最少の経費で最大の効果を上げるため、民間事業者の持つノウハウを生かせる官民連携事業の手法を基本としていますが、従来手法との比較も行い、最もふさわしいと考えられる手法を採用したいと考えています。



▲代替施設としての公民館利用には課題がある

問 コロナ禍における生理の貧困に対する負担軽減については、4月に市長に要望書を提出したほか、6月の議会でも質問をしてきたところです。そこで、現在、小中学校の現場や公共施設ではどのような負担軽減の取組を行っているか、実績も含めて伺います。



たまつくり よしみ 玉造 由美

生理の貧困に対する負担軽減のため、継続的な支援体制の構築を



動画

ることは大変重要なことだと考えます。予算を組んで対応し、継続的に支援していただきたいと思いますが、考えを伺います。

答 11月末までに法人2件、個人6件の方から生理用品の寄附をいただき、本庁舎1階の女性トイレに設置したほか、管財課や子ども福祉課などで配布しています。市内小中学校では保健室で保管、配布するとともに、3校で試験的にトイレに設置しています。保健室での直接提供により養護教諭に相談しやすい体制を維持することで、家庭環境等の問題を早期に把握して包括的な支援につなげていきたいと考えます。

生理の貧困に至る根本的な問題として、経済的な理由やDVなどの潜在的な問題にも目を向ける必要があることから、生理用品の提供だけで終わらせるのではなく、適切な相談窓口への橋渡しが最も大切です。予算措置も含めて、引き続きそうした点に目を向け対応していきます。



▲市役所1階トイレに設置された生理用品



徳増 ちひろ

無人航空機（ドローン）の安全安心なまちづくりへの活用構想は？



動画

問 当市では、無人航空機（ドローン）活用事業としてパイロットチームを結成し活動するとともに、民間ドローンスクールと包括連携協定を締結して協力関係を構築しています。そのような中、令和4年12月には免許制度が導入されることから、法改正に対処できるよう、協定を生かし、大急ぎでパイロットの育成を進めるなどの対応が必要ですか。そこで、パイロットの育成状況やドローンの活用状況について伺います。

は、安全安心なまちづくりへの活用など様々な可能性がありますので、機体購入の考えと活用の構想について伺います。

答 これまで、当市と包括連携協定を締結している民間ドローンスクールへ職員5名を派遣するとともに、研修を受講した職員を講師役として練習会を実施し、知識や操作方法の共有を図っています。関係法令を遵守する観点からも、定期的に練習会を実施していきます。

また、育成には訓練を重ねることが大切ですが、少ない機体で訓練や事業に活用している現状を考えると、新たな機体の購入を考えるとどうか。ドローン

活動状況について

は、赤外線カメラを活用した建物点検の実施や、山林火災で延焼状況を把握して効果的な消火活動につなげたほか、市民向けのイベン



▲訓練を重ねるドローンパイロットチーム

トでも活動しています。

ドローンは、今後も様々な分野での活用が期待できる成長分野であると考えますので、実施効果を検証しながら、着実に活用実績を重ねていくとともに、地域課題解決の一助となるような活用も図れるよう、あらゆる可能性を模索、検討していきます。



岡野 たかお

龍神の森キャンプ場の枯れ木の管理と有効利用に向けた整備の考えは？



動画

問 近年、コロナの影響でキャンプをする方が増加しており、私もしばらくぶりに子ども会でも利用した龍神の森のキャンプ場に行ってみました。ところが、とても枯れ木が多く、テントサイトのすぐ脇にも見られ、倒木が心配される状態です。もし、キャンプに来た子どもたちが倒れた木だけが 아니라どうするのか。枯れ木の調査と管理の状況を伺います。

つ、観光施設としてバンガローを設置するような、利益の見込める整備をしてはどうかと考えますが、見解を伺います。

答 枯れ木の伐採と剪定は令和元年度に実施しています

が、令和3年11月上旬にキャンプ場内の枯れ木を調査したところ、伐採対象は26本、剪定対象は12本でした。年度内に委託契約を結び、伐採等を実施する予定です。

また、社会教育施設であることから子ども会等が安く利用できますが、あれだけの設備があるのに利用が少ないことから、少し考えを変え、有効利用したほうがよいと感じます。例えば、社会教育施設はそのままとして

龍神の森キャンプ場は、社会教育施設として子ども会などの団体を利用者と想定しており、利用料金は安価に設定している性質から、収益性においては脆弱であり、収入以上に経費の割合が多く占

めている状況です。昨今のキャンプブームにより野外活動が注目されていることから、より一層多くの市民の皆様にご利用いただくためにも、龍神の森周辺地域の在り方について、どのようにするか検討をしていきます。



▲枯れ木が心配された龍神の森キャンプ場

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

令和4年4月、八郷総合支所内にオープン予定の新たな図書館「郷の本棚 やさと図書館」については、これまで関係部署との協議などが進められてきました。

11月12日の委員会では、八郷総合支所の複合化に伴って廃止・改正される条例や規則、改修工事の経過説明がありました。委員からは、新たな図書館の人員体制の充実や、各施設が集約するため、運営等に対する責任の所在を明確化すべきなどの意見がありました。

12月13日の委員会では、執行部から議案とし

郷の本棚やさと図書館

て提出された複合施設条例の概要が説明されました。複合施設が持つ機能を明確にすることにより、市民に分かりやすい条例とするとのことですが、委員からは、「図書館機能を中心とした複合施設」とする条例の表現だと、管理を八郷総合支所ではなく教育委員会で行うような解釈に取られてしまい、市民に分かりにくいのではないかとといった指摘がありました。



▲郷の本棚やさと図書館

文教厚生委員会

通学路の安全確保に向けた取組を行うため、市が策定している石岡市通学路交通安全プログラムにより、関係機関との合同点検などが定期的に行われています。

12月10日の委員会では、小中学校からの事故報告件数が昨年度と比べて減少していることや、「石岡市内通学路整備道路一覧〔交通安全プログラム〕」に登載されている通学路の対策状況、学校からの危険箇所報告が113か所あり、現地視察を行ったことなどが報告されました。

通学路の安全確保に向けて

委員からは、「対策を協議するだけでなく、その先に進んでいかないと解決しない」「掲載されている危険箇所の中に、急カーブ解消のために地主が協力すると言っている箇所がある。早急に進めてほしい」「グリーンベルト（路側帯にカラーリングを施し、車の徐行や通学路の意識付けを促すもの）について、ぜひ周知徹底をお願いしたい」などの意見が出されました。



産業建設委員会

10月15日の委員会において、石岡市の新たな交通の要となる上曽トンネルの現地調査を行いました。上曽トンネルは、現地調査を行った10月の時点で約287メートル、12月末時点で約360メートル完了しており、今年度は発破等を用いた掘削をはじめ、鋼製支保工の建て込み、覆工コンクリート、ロックボルトの打設、防水工、土の搬出等の作業を24時間体制で行っているなど、特に夜間については、騒音や振動を極力抑えるよう、十分注意しながら作業を行っているとの説明を受けました。

また、掘削工事については令和4年度までを計画

上曽トンネルの整備状況

しており、その後、換気設備や消火設備などのトンネル設備工事を実施し、令和7年度中の完成を目指しているとの説明がありました。

現地では、委員からトンネル整備と併せ、周辺道路環境の整備や工事の安全管理などについて執行部へ意見がありました。



▲上曽トンネル整備事業の現地調査を実施

常任委員会の活動報告書を ホームページで公開中！



議会報告会

石岡市議会では「開かれた議会」を目指し、石岡市議会基本条例を定めています。この議会基本条例に基づき、市民の皆さまとの情報の共有化、さらには市民の皆さまのご意見を議会活動に反映させるため、平成28年度から「議会報告会」を開催してまいりました。

今年度の議会報告会については、1月24日(月)、25日(火)に開催を予定しておりましたが、開催が目前に迫る中、新型コロナウイルスの感染が市内において急速に拡大傾向にあった状況を鑑みまして、参加される皆様の安全・安心を第一に考え、会場を設けての議会報告会開催を見送ることとし、各常任委員会の活動報告書をホームページで公開することといたしました。

議会報告会への参加をご検討されていた皆さまには大変申し訳ございませんが、今後の議会活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



総務企画委員会（庁舎駐車場改修）



文教厚生委員会（不適切な分割発注について）



産業建設委員会（複合文化施設等）

いしおか市議会だより、 デジタルブック配信中！

第1回定例会の予定

3月



▲カタログポケット



▲ibaraki ebooks

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。

※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

令和4年1月中旬現在、新型コロナウイルスの変異型が猛威を振っております。太古の昔から、人類はウイルスの脅威にさらされ、多くの犠牲を払いながらもウイルス感染に打ち勝ち、克服することで今日まで共存してきました。出来得る限りの感染対策を施し、このコロナ禍を乗り切っていきましょう。

議会では感染対策に真剣に取り組み、工夫を重ねて会議を開催しています。感染状況により傍聴を制限する場合もありますが、議場前のモニターやインターネットで中継を行っていますので、是非ご視聴ください。

特に、若い皆様に、傍聴（視聴）を通じて市政に関心を持ち、積極的に市政に関わって頂くことで、様々な世代が多様性を認め合い、共存していける社会が実現できるものと考えています。

私たち議員も、より一層襟を正し市政発展のために努力をしてまいります。（石橋）

議会広報委員会

委員長 関口 忠男 副委員長 玉造 由美
委員 石橋 保卓 委員 櫻井 茂
委員 川井 幸一 委員 鈴木 康仁

月 日	内 容	場 所	中継
2月22日(火)	開会日（議案の提案理由説明など）	本会議場	○
2月28日(月)	代表質問	本会議場	○
3月 1日(火)	一般質問	本会議場	○
3月 2日(水)	一般質問	本会議場	○
3月 3日(木)	一般質問	本会議場	○
3月 4日(金)	議案質疑	本会議場	○
3月 7日(月)	予算特別委員会（総務企画委員会所管）	全 員 協議会室	○
3月 8日(火)	予算特別委員会（文教厚生委員会所管）	全 員 協議会室	○
3月 9日(水)	予算特別委員会（産業建設委員会所管）	全 員 協議会室	○
3月10日(木)	予算特別委員会（総括審査）	全 員 協議会室	○
3月11日(金)	文教厚生委員会	委員会室	×
3月14日(月)	総務企画委員会	委員会室	×
3月15日(火)	産業建設委員会	委員会室	×
3月16日(水)	議会運営委員会	全 員 協議会室	×
3月17日(木)	閉会日（議案の採決など）	本会議場	○

